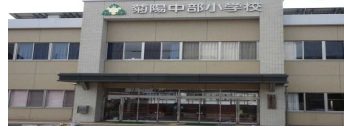


よう

こう

# 陽 光

菊陽町立菊陽中部小学校  
2021年（令和3年）



学校だより  
6月25日  
第27号  
文責：佐賀

校訓  
夢を持って歩み続ける

## 学校運営協議会の開催（6/22） ～学校と地域の協働で子どもを育てる～

今年度1回目の学校運営協議会を本校で開催しました。社会の急速な変化に伴い、子ども達を取り巻く環境は複雑化しており、学校だけで教育を推し進めることが困難になってきています。そこで、学校と地域が連携・協働して子ども達の健全な育成をめざすために組織されたのが学校運営協議会（コミュニティスクール）です。当日は委員の方々に授業参観をしていただき、その後学校の経営方針等を説明しました。この一年、各委員の皆さんに御意見等をいただきながら、学校経営を行ってまいります。



↑〔本校学校運営協議会委員の皆さん〕

【委員（敬称略）】○西本憲二（元区長）○大野美智子（民生児童委員）○吉村光裕（元PTA会長）○今井政男（元PTA会長）○土野和道（元校区青少年健全育成会長）○生駒名保子（読み聞かせ代表）○紫藤宏二（津久礼駐在所）○堤建太（PTA会長）○桑野まき（PTA母親部長）○内田早苗（町コーディネーター）○学校関係者

## 学校運営協議会（コミュニティスクール）「地域とともにある学校づくり」

菊陽町では、町内全小中学校に、学校運営協議会（コミュニティスクール）を設置し、「地域とともにある学校づくり」をめざしています。子どもや学校の抱える課題の解決、未来を担う子ども達の豊かな成長のためには、社会総掛かりでの教育の実現が不可欠です。そのためには、学校と地域がよきパートナーとして、「地域でどのような子ども達を育てるのか」、「何を実現していくのか」という目標やビジョンを共有することが重要です。そこで、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校づくり」へと転換を図る仕組みとして、コミュニティスクール（学校運営協議会制度）を取り入れ、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていきます。

### 【学校運営協議会の主な役割】

- （1）校長が示す学校運営の基本方針を承認する。  
育てたい子ども像やめざす学校像等に関する学校運営のビジョンを共有します。互いに当事者意識を持って、めざすところを共有し、協働へとつなげていきます。
- （2）学校運営に関する意見を教育委員会または校長に述べるができる。  
広く地域住民等の意見を反映させることができます。
- （3）教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べるができる。  
学校の課題解決や教育活動の充実のために、校内体制の整備充実を図る観点から、意見を述べるができます。

## 教科書展示会の御案内

広く県民の皆さんに学校で使用されている教科書に関心をもっていただくために開催されています。

開催期間は、令和3年6月18日～7月1日です。

菊陽町では、令和4年度使用の小中学校用教科書が『菊陽町図書館』で展示中です。火曜日の休館日を除いて、閲覧できる時間帯は、10時～18時となっています。県内各地で開催されていますが、詳細につきましては、熊本県教育委員会のホームページを御覧ください。この機会に是非足を運んでいただけたらと思います。

